

第104回近畿病歴管理セミナー開催プログラム
テーマ 「共有すべき医療情報について考える」

開催日:平成25年10月11日(金)10:20~16:50

開催場所:和泉シティプラザ 弥生の風ホール

総合司会:大阪府立母子保健総合医療センター調査役 高橋 幸雄

9:45 受付開始

10:20 開会挨拶

近畿病歴管理セミナー会長(大阪南医療センター名誉院長・滋慶医療科学大学院大学教授)米延 策雄
大阪府立母子保健総合医療センター 病院長 岸本 英文

10:30 教育講演 「早産児の長期フォローアップ」～ 診療情報の長期保存とその活用 ～

講演者 大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科副部長 平野 慎也
座長 大阪府立母子保健総合医療センター 企画調査部長 佐藤 拓代

11:50 昼 食

13:10 施設紹介 診療情報管理室紹介

発表者 大阪府立母子保健総合医療センター 診療情報管理室 平位 健治

13:20 基調講演 「こんなに違う電子カルテの概念」～情報共有はどこまで可能か～

講演者 国立成育医療研究センター 医療情報室室長 山野辺 裕二
座長 大阪府立母子保健総合医療センター 総長 福澤 正洋

14:50 休 憩

15:00 パネルディスカッション 「電子カルテでのセンシティブ情報の共有」

座長 北摂総合病院 情報企画室長 金子 大記

1.「CAP(Child Assault Prevention)記録の限界」

大阪府立母子保健総合医療センター 看護師長 和田 聡子

2.「医療相談記録のあり方」

大阪府立急性期・総合医療センター ケースワーカー 小島 隆永

3.「院内での情報共有の重要性」

北九州市立医療センター 内科主任部長 三木 幸一郎

16:40 閉会挨拶 近畿病歴管理セミナー副会長

和歌山県立医科大学 先端医学研究所 医学医療情報研究部 入江 真行

17:00 懇親会

(敬称略)